

令和5年度行政評価委員会 対象候補事業一覧（その他時代背景等から抽出した事業）

単位：千円

No	区分	事業名	担当部	R3事業概要	R3	R4	R5	対象事業 選定理由
					決算額	予算額	予算額	
1		救護施設札幌市あけぼの荘分	保)総務部	身体上または精神上著しい障がいがあるために日常生活が困難な要保護者を入所させて、生活扶助を行う。施設利用者に対する生活支援、健康管理、給食の提供及び施設の設置目的を達成するための事業。	25,853	26,370	26,551	施設の在り方について、時代の変化を踏まえ支援の内容や規模などを見直す必要があるのではないか。
2		軽費老人ホーム管理費	保)高齢保健福祉部	以下の費用を支出する。 (委託料)①市立の軽費老人ホームA型札幌市菊寿園(昭和45年開設。定員50名)及び軽費老人ホームB型札幌市拓寿園(昭和50年開設。定員50名)、札幌市琴寿園(昭和53年開設。定員50名)について、指定管理者に管理運営を行わせる指定管理費用。②共用設備維持管理費:菊寿園はUR都市再生機構の住宅と建物を一にしており、UR都市再生機構と共用設備の維持管理費用を按分して負担している費用。③札幌市長生園の2階バルコニー防水修繕工事。	160,414	161,610	167,144	施設の在り方について、時代の変化を踏まえ支援の内容や規模などを見直す必要があるのではないか。
3	福祉施設関係	保養センター駒岡運営管理費	保)高齢保健福祉部	保健休養と世代交流促進の場(宿泊、休憩、教養講座等)を提供し、下記に取り組む。 ①高齢者等が利用しやすい環境整備を行い、介護をしている方も一緒に保養できる場を提供し、保養機能の充実・強化を図る。 ②高齢者・障がい者等の意欲や技能、能力を活かすことができるよう活躍の場を提供する。 ③高齢者等の自主的な取組の支援、地域住民や多世代との交流機会の創出を行い、コミュニティ醸成機能の維持・強化を図る。	157,988	83,201	140,716	施設の在り方について、時代の変化を踏まえ支援の内容や規模などを見直す必要があるのではないか。
4		老人福祉センター運営管理費	保)高齢保健福祉部	【目的】地域高齢者の各種相談に応じ、健康増進、教養の向上とレクリエーションの場を供与する。 【内容】機能回復訓練、老人デイサービス事業、教養講座等を実施。 ①老人福祉センター施設運営委託費(指定管理費):10館(各区1館)の合計額 ②施設の改修・補修費、備品購入費 ③施設清掃費 ④施設点検費 ⑤屯田西デイサービスセンター公共料金	426,903	430,952	438,995	施設の在り方について、時代の変化を踏まえ支援の内容や規模などを見直す必要があるのではないか。
5	その他施設関係	健康づくりセンター運営管理費	保)保健所	科学的で継続的な健康増進活動の推進を図るため以下の事業を実施している。 「健康度測定」→医学的検査や体力測定・運動負荷試験を用いた運動機能の測定を行い、その結果から生活・栄養・運動についての総合指導プログラムを作成し、提供する。 「運動指導事業」→運動機器の利用指導並びにストレッチやエアロビクス、筋力トレーニングなどを集団指導する「自由参加プログラム」を実施している。また、「健康度測定」あるいは「健康体力測定」の受診者には提供されたプログラムを基に個別の運動指導を行っている。	152,756	136,410	143,461	施設の在り方について、時代の変化を踏まえ支援の内容や規模などを見直す必要があるのではないか。
6		観光施設運営管理費 ※ユースホステル分	経)観光・MICE推進部	観光・MICE推進部所管の施設等の修繕・保守点検を行う ①観光関連施設等の維持管理・保守(定山溪・藻岩山) ②指定管理者制度導入施設(コンベンションセンター、ユースホステル)に係る指定管理者との協定に基づく、市の分担となる維持管理・備品購入	66,071	47,520	45,624	施設の在り方について、時代の変化を踏まえ支援の内容や規模などを見直す必要があるのではないか。